

北海道大学遺伝子病制御研究所とジョイントシンポジウムを開催

2012年11月5日

11月5日(月)に、本研究所と北海道大学遺伝子病制御研究所との第1回ジョイントシンポジウムが、北海道大学遺伝子病制御研究所にて60名の研究者の参加のもと開催されました。

遺伝子病制御研究所の高岡晃教所長の開会のあいさつに引き続き、「がんの悪性進展過程とその微小環境」をテーマに、北海道大学・遺伝子病制御研究所の前田直良助教・宮崎忠昭教授、本研究所の仲一仁准教授・向田直史教授が、それぞれの最新の研究成果を報告されました。

シンポジウム終了後、高岡所長と向田所長との間で、両研究所間での共同研究の一層の推進の必要性について意見が一致し、来年度以降もジョイントシンポジウムの開催を行うことを合意いたしました。



がんの悪性進展過程と その微小環境

日時 平成24年**11月5日** 13:00~

場所 北海道大学遺伝子病制御研究所5階 セミナー室
札幌市北区北15条西7丁目



細胞外マトリックス分子による成人T細胞白血病の病態発現制御とその臨床応用
北海道大学遺伝子病制御研究所 分子免疫分野
助教 前田 直良



TGF- β -FOXOシグナルによるがん幹細胞の抗がん剤抵抗性機構
金沢大学がん進展制御研究所 がん幹細胞探索プロジェクト
准教授 仲 一仁



腫瘍転移抑制薬開発を目指したTNFファミリー分子および β 2-glycoprotein Iの機能解明
北海道大学遺伝子病制御研究所 プロバイオティクス・免疫ロジー研究部門
教授 宮崎 忠昭



がんの発症・進展過程と線維化
金沢大学がん進展制御研究所 分子応答研究分野
教授 向田 直史

連絡先

金沢大学 がん進展制御研究所
TEL:076-264-6735 e-mail:mukaida@staff.kanazawa-u.ac.jp 向田 直史
北海道大学 遺伝子病制御研究所 共同利用・共同研究推進室
TEL:011-706-6083 e-mail:kyodo@igm.hokudai.ac.jp 浜田 淳一